

記念賞
応募み ぼくじょう おおいし こうた
ダムに見える牧場（大石 亘太）

～地域に開かれた、200年後も残る牧場づくり～



大学生による焼き畑の様子



小学校の社会科見学



観光客への説明対応

取組内容

- ダム湖周辺の山間地に牛を放牧することで、里山の景観を形成するとともに、牛にストレスを与えない飼養管理に努めている。
- 観光協会と協力した農業体験の提供や地域の教育機関から校外学習を受入れ、酪農の魅力を発信する取組を行っている。

前回選定後の情報発信の取組

- 令和4年度の選定を機に来場者が増加したため、関係者の間で機運が盛り上がり、新たな体験アイテムを提供できるよう、加工所兼店舗の建設に向け準備を進めている。
- ダム周辺ではキャンプ需要の高まりに応えるため、店舗兼農家民泊や牧場を活かしたキャンプ場を設営し、ダム周辺の活性化を推進する取組を進めている。
- テレビや新聞の取材、視察受入、県の施策推進YouTube出演、国交省会議パネラー出演等。

前回選定後に発展させた取組及び成果

- これまで夢物語としてとどめていた、自家乳を活用した加工品製造や販売店舗の併設が、関係者との連携で実現に向かい、より収益力の強化を期待している。
- 選定を機に、一般の消費者や地域内外から小中学校の来場が増加したこと、国立大学法人島根大学のフィールドワークの場として提供・協力をしてきたことなどを通じ、酪農業の魅力発信を幅広く展開することができた。

応募団体からのアピール・メッセージ

四季折々の姿をみせるダムに見える牧場。酪農業界全体は明るい話題が少ないご時世ですが、農業や酪農が楽しいという姿を見せることで、地域の農業振興の一助として当牧場が期待されるよう、楽しく前向きな雰囲気을大切に取組を進めていきます。

住所・電話番号・SNS等

住所：仁多郡奥出雲町佐白529-1 電話番号：090-2006-5238